

高度塑性加工技術による車両用軽量シートフレーム部品の開発

「塑性加工」

事業名「経済産業省 地域新生コンソーシアム研究開発事業」

□目的

Mg合金の温間対向圧力成形、温間逐次成形等の技術開発を行い、高性能・軽量シートフレーム部品を開発。

□研究内容

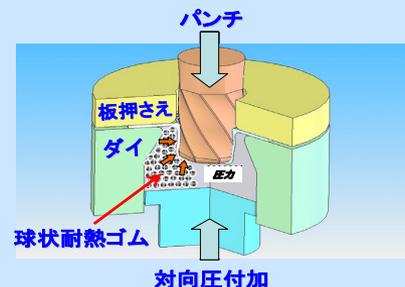
- 1 温間逐次成形技術の開発
- 2 温間対向圧力成形技術の開発
- 3 上記技術による車両用シートフレーム部品の開発

□研究成果

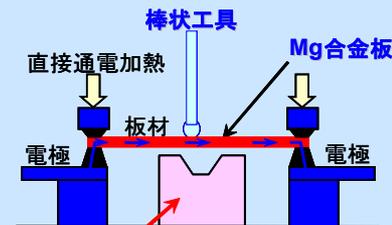
- 1 Mg合金板に通電加熱することによる温間逐次成形技術の開発。
- 2 耐熱ゴムを圧力媒体とする温間対向圧力成形技術の開発。
- 3 意匠性の向上と軽量を両立させた車両用センターテーブルの開発。

□成果の展開性

文部科学省都市エリア発展型産学官連携促進事業へ発展。



温間対向圧力成形技術



温間逐次成形技術

ミニバン用軽量シートフレーム

展伸材を用いた初めての開発！



25%の軽量化！



軽量センターテーブル

質感の向上&軽量化の両立！

